

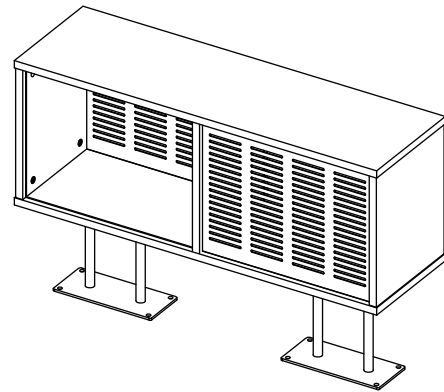


25min
組立の目安

RF 木製デスク 上置き箱 パンチングメタル付き 組立説明書
RFWD-DTSH-NA (DB)

組立て方がわからない?
お手入れに困ったら?

R.F.YAMAKAWA FAQ 検索



※RF 木製デスク専用アクセサリです。
単体ではご使用いただけません。

部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

<p>Ⓐ 脚部上 ×2</p>	<p>Ⓑ 脚部下 ×2</p>	<p>Ⓒ 脚部ポール ×4</p> <p>①六角穴付き皿ねじが取り付け済み</p>	<p>Ⓓ ハンドル ×4</p>	<p>Ⓔ 天板 ×1</p>	<p>Ⓕ 底板 ×1</p> <p>スチールパーツ取付済</p>
<p>Ⓖ スチールパネル ×2</p>		<p>Ⓖ 仕切板 ×1</p>		<p>Ⓖ 左右側板 ×2</p>	
<p>Ⓙ ジョイントシャフト ×12</p>	<p>Ⓚ 十字穴付きトラスねじ ×8 (M6×12)</p>	<p>Ⓛ 六角穴付き皿ねじ ×8 (M8×30)</p> <p>②脚部ポールに取り付け済み</p>	<p>Ⓜ 六角レンチ ×1</p>	<p>Ⓝ カムロックキャップ ×12</p>	<p>Ⓞ 溝キャップ ×2</p>

重要

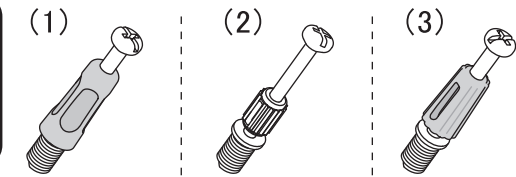
ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法

本商品にはジョイントシャフトとカムロックを使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1.ジョイントシャフトの取り付け

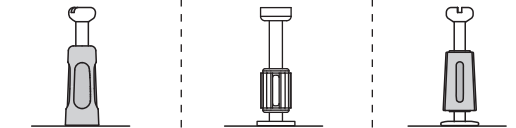
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。

商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

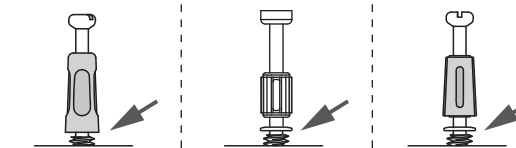


手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。

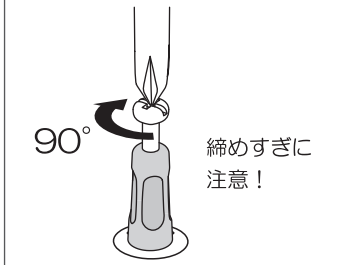
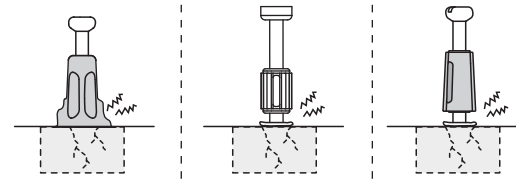
○ 適切な取り付け
ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



✕ 最後まで締まっていない
抜けや歪みの原因となります。



✕ 締めすぎ
ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。



2.ジョイントシャフトの挿入

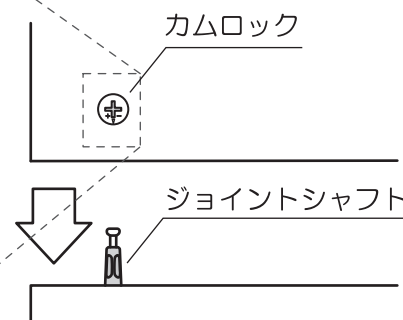
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。

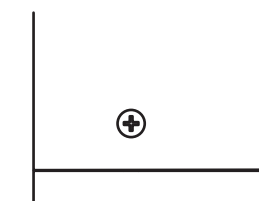


この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

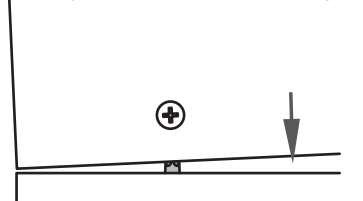
取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



○ 適切な差し込み

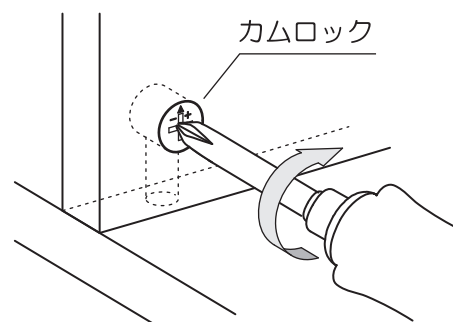


✕ 隙間が空いている
正常に固定できません。

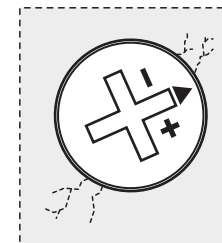


3.ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。

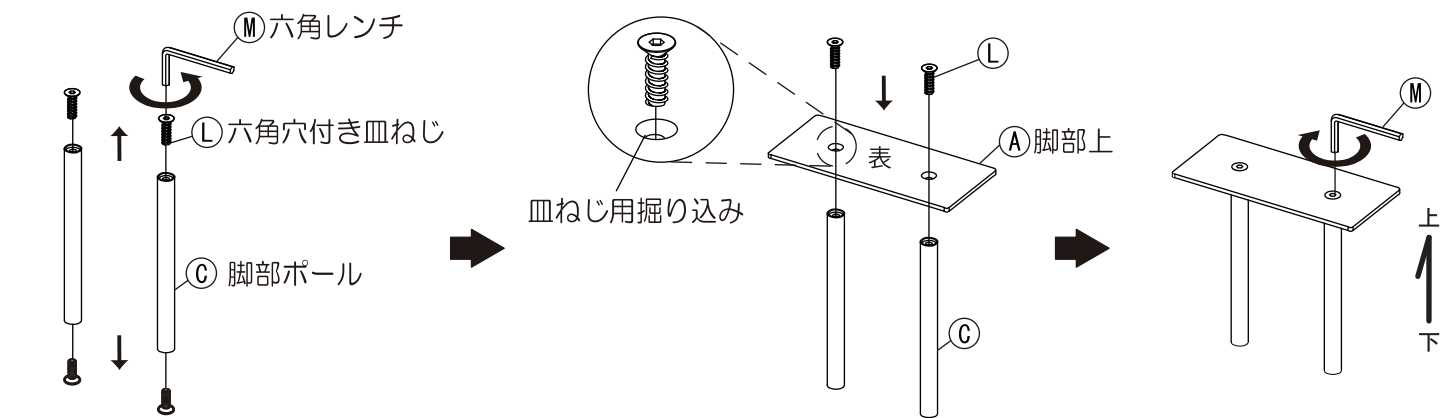


○ 正常な締結

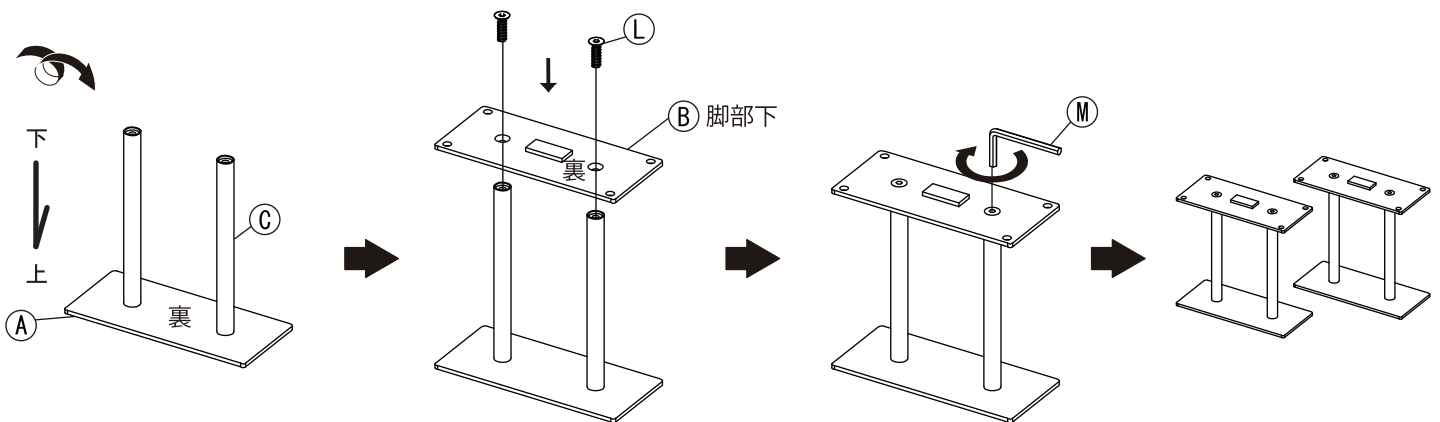


✕ 締めすぎ
無理に回すと破損の原因となります

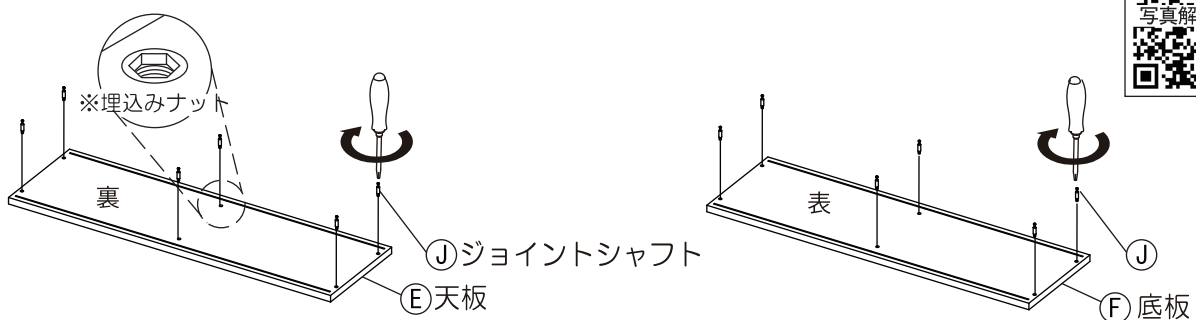
1 ③脚部ポールに取り付け済みの④六角穴付き皿ねじを⑤六角レンチを使って取り外します。その後、⑤六角レンチを使って①脚部上と③脚部ポールを④六角穴付き皿ねじで取り付けます。



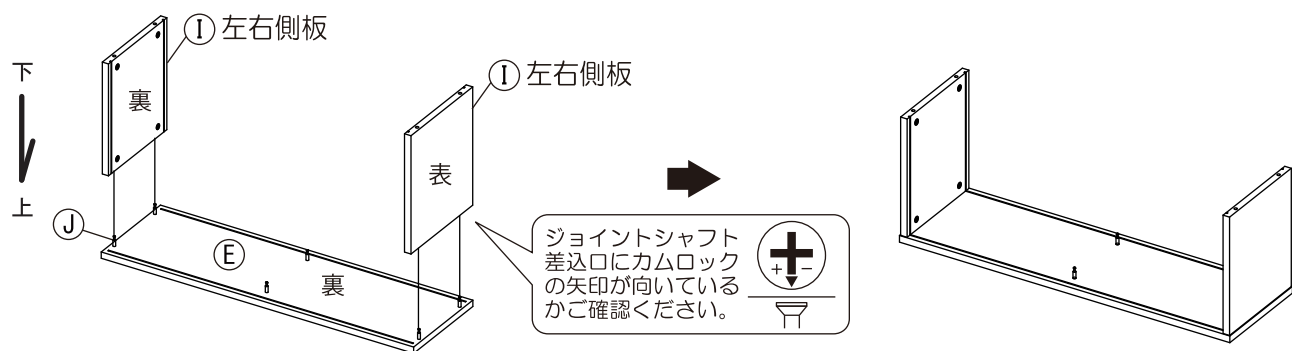
2 逆さにして、③脚部ポールの反対側に②脚部下を④六角穴付き皿ねじで⑤六角レンチを使って取り付けます。同様に、1と2の手順でもう1台脚部を組み立てます。



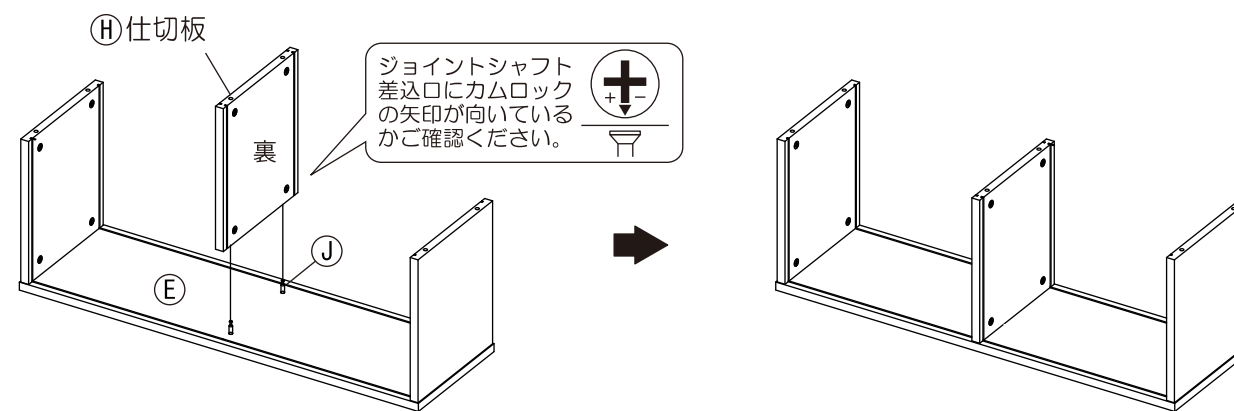
3 ⑥天板と⑦底板に①ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



4 ①左右側板を⑥天板の両端の①ジョイントシャフトに差し込みます。

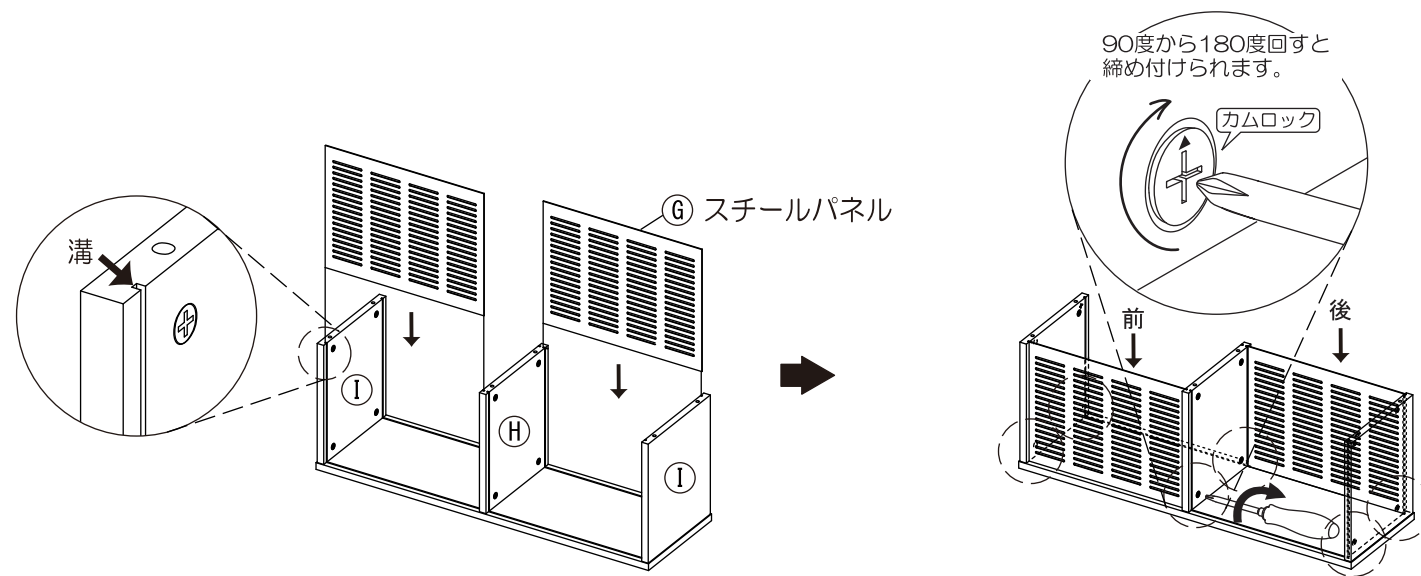


5 同様に、②仕切板を⑥天板の中央の①ジョイントシャフトに差し込みます。

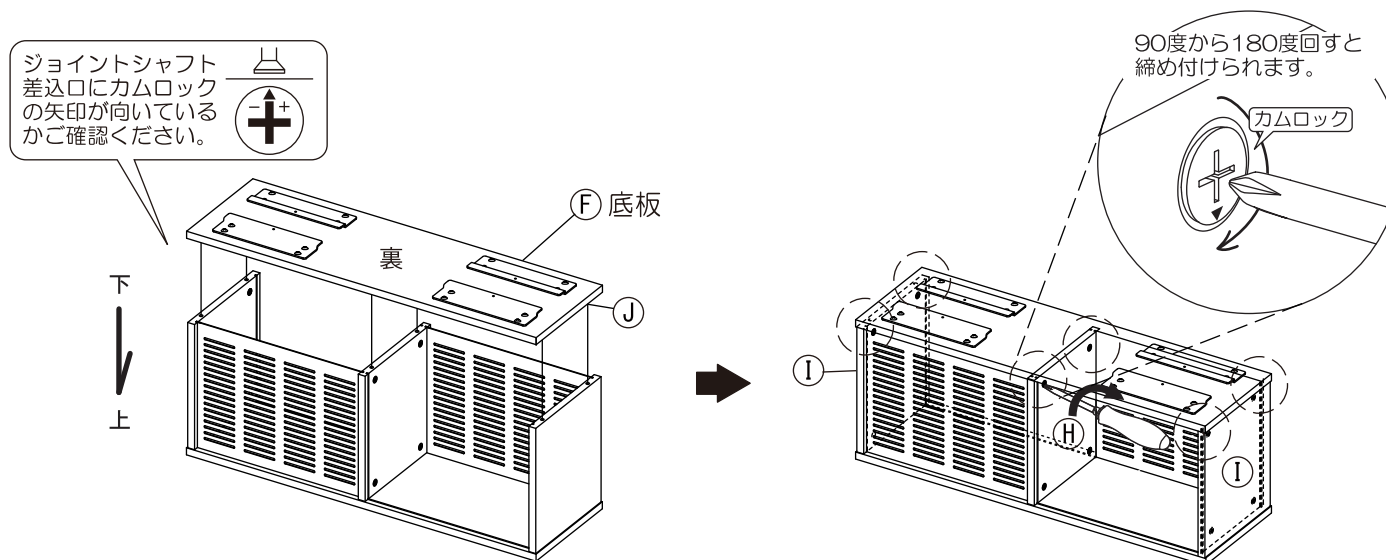


板が固定されていないので、大変外れやすくなっています。

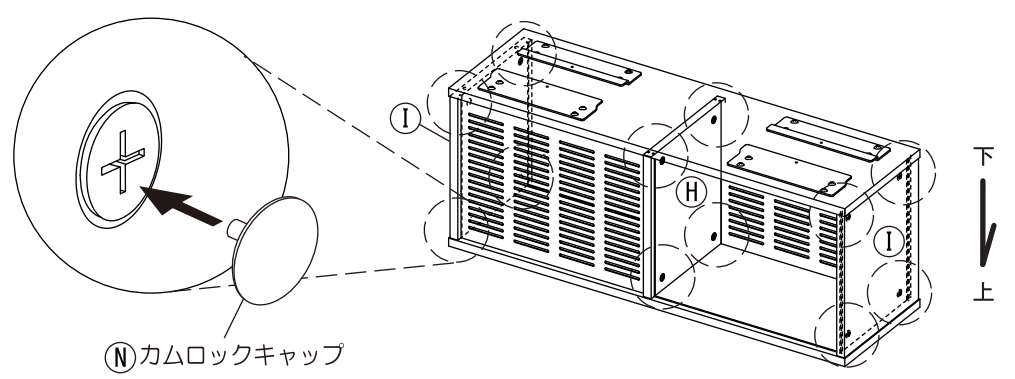
6 ①左右側板と②仕切板の溝に沿って、③スチールパネルを差し込みます。その後、①左右側板と②仕切板のカムロックを締め付けてください。※③スチールパネルは前後で、お好みの2か所をお選びください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



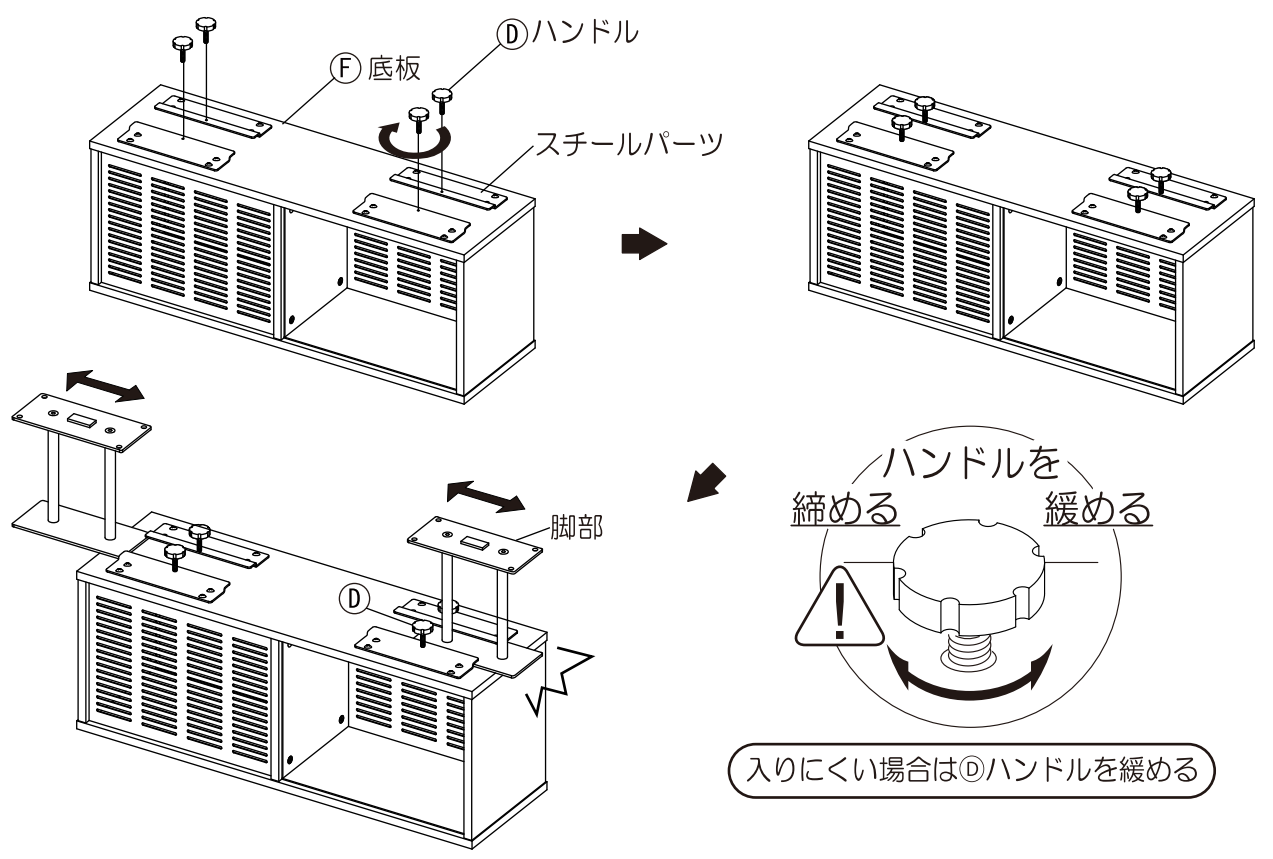
7 ⑦底板の①ジョイントシャフトを6で組み付けた本体に差し込みます。その後、①左右側板と②仕切板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



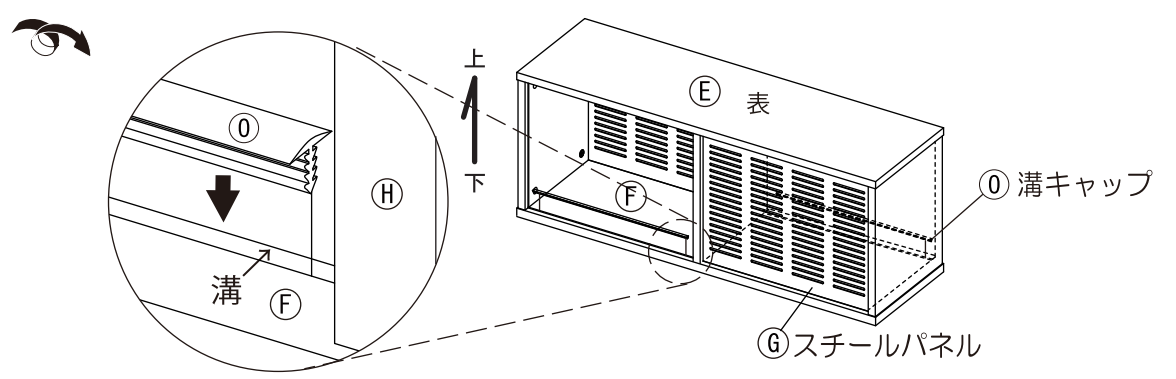
8 ⑨カムロックキャップを①左右側板と⑧仕切板のカムロック12か所に取り付けます。



9 ⑥底板のスチールパーツに⑩ハンドルを緩めに取り付けます。その後、2で組み付けた脚部をスチールパーツの横から通し、スムーズに入るか確認します。入りにくい場合は、⑩ハンドルを緩めてください。スムーズに入ること確認したら、脚部は取り外しておいてください。12で使します。

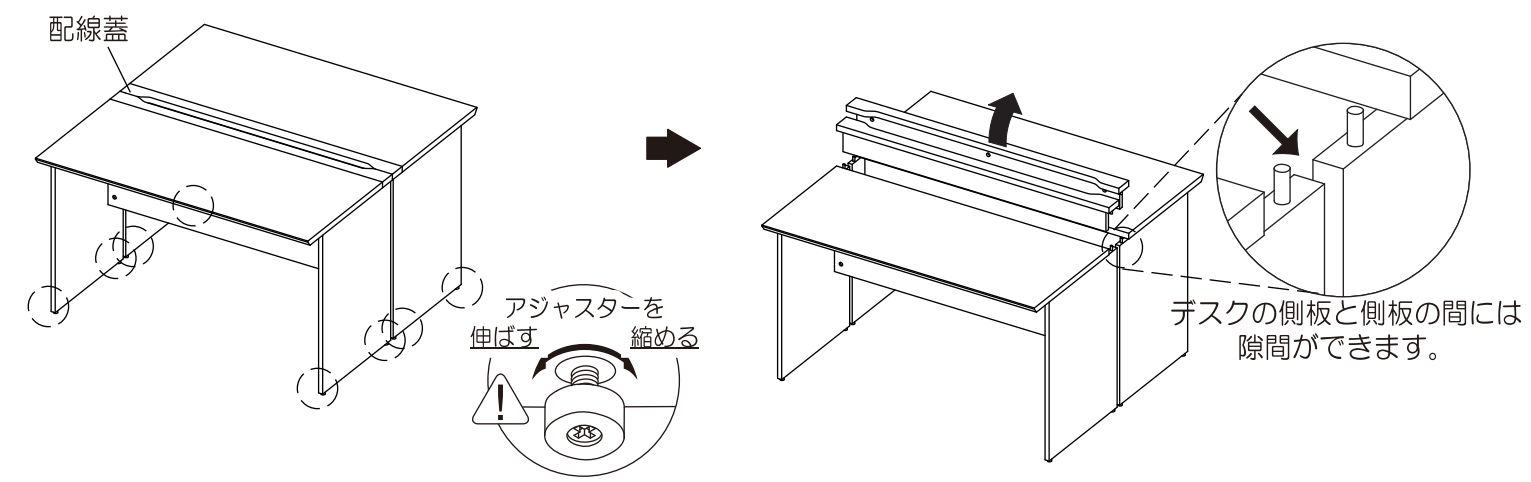


10 2人以上で本体を逆さにし、⑥スチールパネルの入っていない⑥底板の溝2か所に⑩溝キャップをはめ込みます。これで本体は完成です。

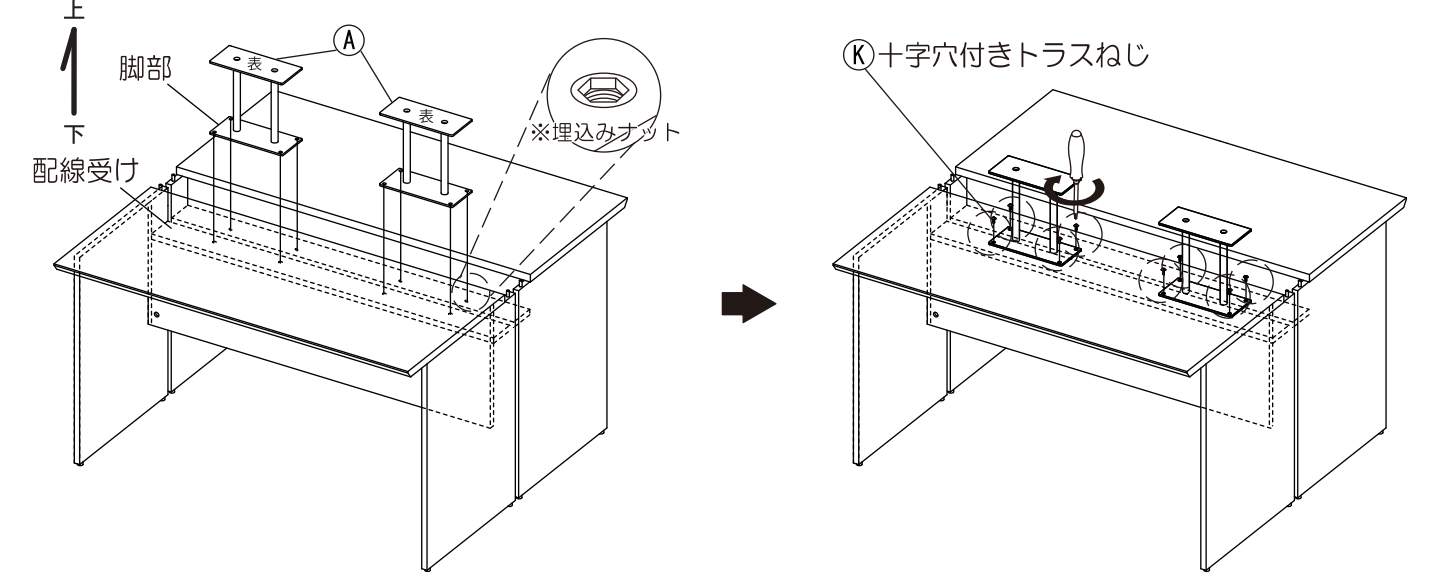


11 組み立てた本体をRF木製デスク（別売）に取り付けます。配線蓋を閉めた状態でデスクを向かい合わせに配置します。傾斜のない場所に設置し、アジャスターを回し、デスクの天板と床が水平になるよう調整してください。その後、配線蓋を外します。

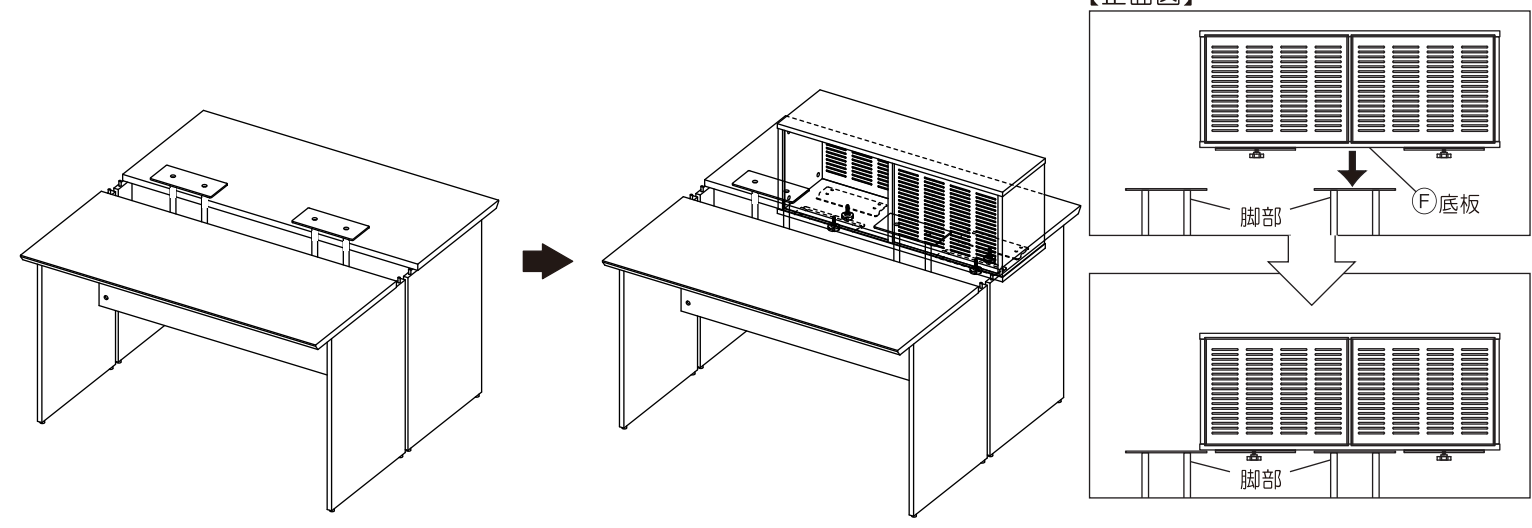
⚠ 上置き箱を取り付けるとデスクの移動ができません。設置場所で取り付けてください。



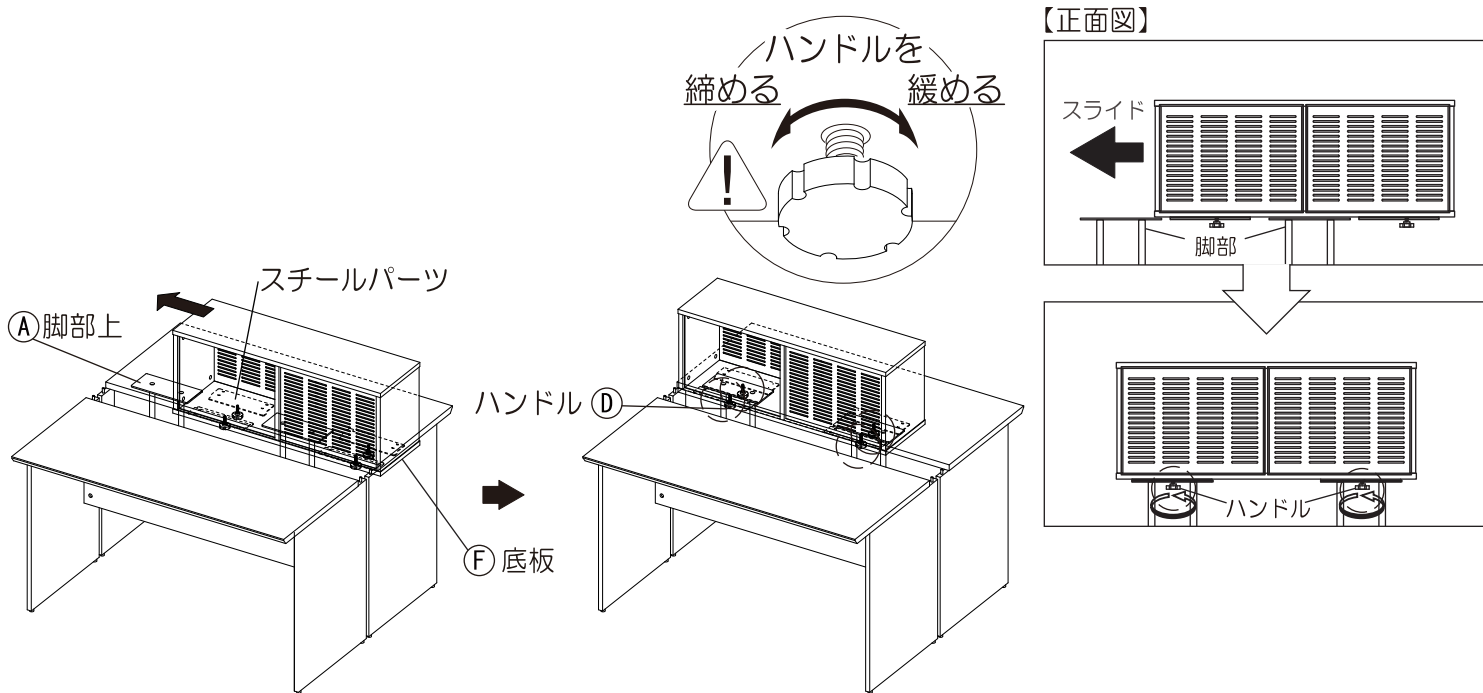
12 2で組み立てた脚部をデスクの配線受けに⑫十字穴付きトラスねじで取り付けます。※⑫十字穴付きトラスねじ取り付け位置にはナットが埋め込まれています。



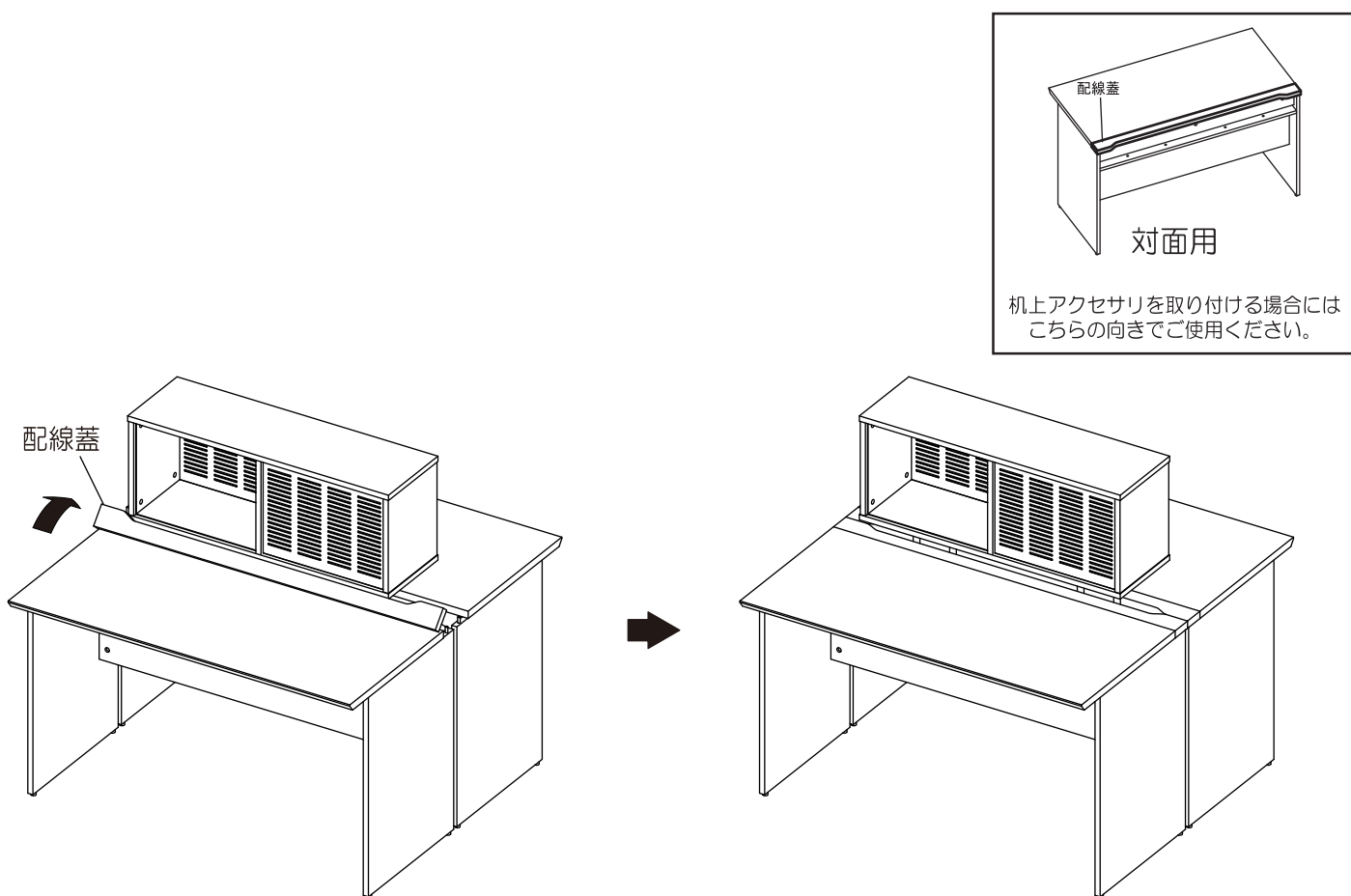
13 10で組み立てた本体を2人以上で慎重に持ち上げ、デスクに取り付けた脚部のどちらかが⑥底板の中央にくるようにのせます。この時、本体から手を離さないでください。



14 ④脚部上が⑥底板のスチールパーツとかみ合うように、デスクの中央へ本体をスライドさせます。その後、⑤ハンドルを回し本体と脚部をしっかりと固定します。



15 ⑪で取り外した、配線蓋をデスクに取り付けます。配線蓋の切り欠きを、上置き箱の脚部に向けて取り付けてください。手や指を挟まないよう、ご注意ください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 専用のデスクと一緒に御利用ください。単体ではご使用いただけません。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。
- 可動部に指を挟まないように気をつけてください。
- 本品（上置き箱 パンチングメタル付き）をデスクに取り付けたまま移動させないでください。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿度の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲水をこぼした場合は放置せずすみやかに拭き取ってください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組立て方がわからない?お手入れに困ったら?

R.F.YAMAKAWA FAQ 検索



＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
RFWD-DTSH-NA (DB)	916	280	604

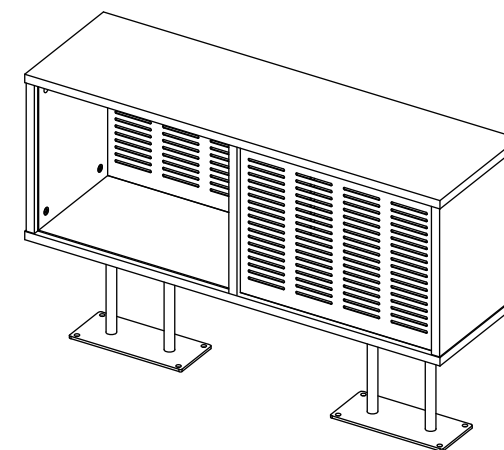
耐荷重	
本体	総耐加重約 10kg (均等荷重)
材質	
本体	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂) 金属 (鋼)

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



- チェック項目
- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- カムロックは正常に締結しているか
…別項「カムロックの正しい締結方法」をご参照ください。
- 全ての板に隙間はないか
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締結されているかをご確認ください。

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、上記項目は定期的にご確認ください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。		月曜日-金曜日(祝日を除く) AM9:00~PM5:00 アール・エフ・ヤマカワ株式会社 お客様相談室		☎0120-204-208 FAX 059-256-5333	
ご協力いただきありがとうございました。					
ご氏名					
お電話番号					
FAX番号					
申込番号					
品名	RF 木製デスク 上置き箱 パンチングメタル付き				
商品番号					
お買上日	年 月 日				
お買上サイト名					